

令和2年度（2020年度） 学習の手引き（シラバス）

長野県岡谷工業高等学校

教科	工業	科目	電力技術	単位数	2	学年	2	科	電気科
----	----	----	------	-----	---	----	---	---	-----

1、科目の目標

我が国における電力システムの基本的な構成・理論を学ぶことにより、電源となる発電機、変圧器、送・配電システムである交流回路の知識をより実地的なものとして捉えるとともに理解を深める。また、技術者としても社会の一員としても今後のエネルギー政策や環境問題について、関心を持ち、自発的に考え行動できるような姿勢を養う。

2、使用教科書・副教材

実教出版 電力技術2

3、学習の計画

		学習の内容	考查範囲	予定時数
一 学 期	5月	4月から9月までは電気基礎を学習します (10月から電力技術となります)		10
	6月			
二 学 期	7月	照明 電気加熱（電熱） 自動制御	期末テスト	28
	8月			
	9月			
	10月			
	11月			
三 学 期	12月	コンピュータによる制御	期末テスト	22
	1月	電気化学		
	2月	電気鉄道		
	3月	さまざまな電力応用		

4、評価の方法

主体的な言語活動	生徒への発問解答など対話形式を大切にし、理解度を確認しながら授業を進める。 説明・発問はわかりやすい的確な言葉を用いる。	
	関心・意欲・態度	出席、態度、反応、周囲との関わり等、取り組みの積極性を評価する。
	思考・判断・表現	発問に対する解答と、それに至る思考過程を評価する
	技能	図や表の解析、公式を用いた回路計算等の理解力を評価する。
	知識・理解	履修事項の理解度を、定期考查、発問への解答、課題提出等で評価する。

5、学習にあたっての注意とアドバイス

授業に集中して取り組むとともに、基礎計算力の向上を目指し自主学習を大切にする。
エネルギー問題や環境問題などの新聞やニュース報道等に関心を持ち、授業内容と照らし合わせて自分なりの考えをまとめる。
ノートの取り方を工夫し、学習内容の整理を心掛ける。